

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

特集・シルバー人材センター…………… 2



サッカーW杯日本組織委がスタジアムなど視察…………… 5

とす弥生まつり参加者を募集…………… 8

スポレクとす参加者を募集…………… 9

消防署で大地震を想定した訓練…………… 〳

所得税・住民税の申告相談…………… 12



伝統行事 もぐら打ち 児童が家内安全願う

蔵上町で1月14日夜、伝統のもぐら打ちが行われました。小学3年から6年までの児童約40人が、町内の民家など約100軒を訪問。「もぐらんせ、もぐらんせ。14日のもぐら打ち…」と唱え、わらを巻いた竹棒を勢よく地面に打ちつけて、家内安全などを祈願しました。

2

平成12年 No. 895

1日号



おて名書きなど、毛筆の練習を重ねる
筆耕班のみなさん

頼れる力で地域社会に役立ちます

利用してみませんか シルバー人材センター

会社勤めなどを終えても、健康で働き続けたいという高齢者が増えています。「家でじっとしてはいたくない」「体が動く限りは働きたい」。そんな元気な人たちに働く機会を提供し、生きがいづくりの手伝いをするのが鳥栖市シルバー人材センターです。

同センターが設立されて七年。年々会員が増え、仕事の幅も広がっています。豊かな経験と能力を生かしてさまざまな仕事のできる人がそろっています。会社や家庭で手助けが必要なとき、頼りになる力を利用してみませんか。詳しくは同センター（☎84・3147）へ。

高齢者の働く意欲を応援

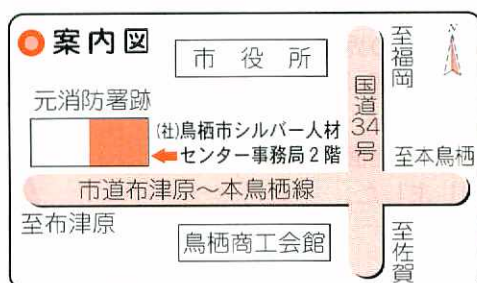
シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある高齢者の新しい就業システムです。鳥栖市では平成四年十二月に設立され、同月二十二日に事業を開始。設立されて七年がたちました。

同センターは地域の発展に寄与することを目的とする公益的な団体です。法律により

国や市の補助を受け、運営されています。事務所は市役所南西の旧消防署跡にあります。

センターの基本理念は「自主・自立・共働・共助」。会員自らの努力により事業能力を高めるとともに、主体性をもって民主的に運営されています。同センターの会員はおおむね六十歳以上の人で、平成十年度末で約三百六十人が登録しています。

会員にふさわしい仕事を、会社や家庭、公共団体から引

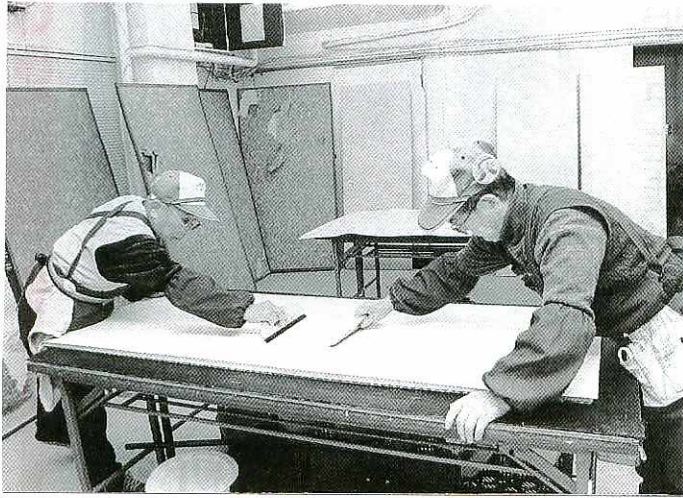


高齢者の仕事求めています

設立当初、会員数は約百六十人でした。平成十年度末では約三百六十人になり、二倍

き受け、会員の従事した仕事に応じて報酬を支払います。臨時あるいは短い期間の求人に対して、無料で職業紹介も行っていきます。

働く喜びを感じています



ふすまの張り替え作業。呼吸を合わせて一気に仕上げます

博物館に向いて、ごみや落ち葉の清掃作業



福祉施設で、入所者の衣類やシーツなどを洗濯

センターでは、高齢者にふさわしい仕事を求めています。会社や家庭で新たに人を雇うほどのこともないが、期間内に処理しなければならぬ急ぎの仕事があるときや高齢者に向いている軽易な仕事をしてみたいときは、センター（☎84・3147）に連絡してください。

依頼があるとその仕事に適応する会員を選び、事前に依頼主に紹介。仕事の内容や金額などについて詳細に打ち合わせた後、契約を結びます。

会員の中には、会社勤めなどで身につけた技術を生かしている人もあります。また、センターに入会后、研修を受

以上に増えました。会員の年齢は五十代から八十代。元気で健康に働きたい高齢者が増えてきています。

平成十年度末の契約件数は、年間で約二千件。契約金額は一億円を超えるまでになりました。いずれもセンターの設立時から比べると年々増加しています。

豊かな経験と能力を生かし、仕事をしている会員のみならず、「充実している」と口をそろえます。

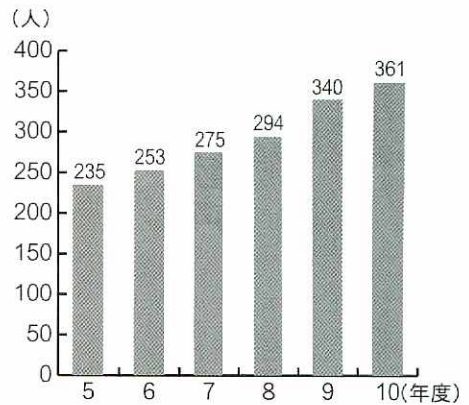
しかし、まだまだ会員すべての力を生かしてきていないのが現状です。

ふすまの張り替えをしている長芳男さん（75歳、田代昌町）は「家でぶらぶらするより健康のために仕事をしよう」と、入会して七年になります。ふすまや障子の張り替えの経験はなかったですが、ビデオを見たり、講習を受けて経験を積むうちに、うまくできるようになりました。

長さんとコンビを組む吉田昭生さん（72歳、山都町）は「会社をやめて体を持って余しているときに、センターのことを人から聞きました。車の運転を生かして福祉施設の食事の配達や花作り、餅作りなどいろいろと経験させてもらいました。気の合う仲間と仕

けたり会員同士で助け合い、教え合いながら技術をみがいしている人もいます。

●登録会員数の推移



センターの会員は、希望する職種ごとに必要に応じて「仕事の班」を作っています。たとえば、せん定班、除草班、福祉・家事援助班、筆耕班、草刈班などです。

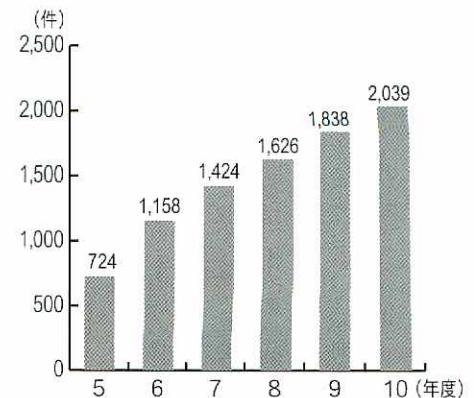
会員はお互いに助け合いながら、各人が希望する時間と日数に従って仕事をします。主に次のような仕事を引き受けています。

- ◎簡単な大工仕事・修理修繕
- ◎簡単な大工仕事、ふすま・障子・網戸の張り替え
- ◎屋外の簡易な作業：植木の

多彩な仕事を引き受けます

事ができて楽しいですね」と話します。

●契約件数の推移



- ◎一般経理事務や毛筆書きなど
- ◎書類や伝票の整理、趣味講座の指導、封筒やハガキのあて名書き、毛筆賞状書き
- ◎家事補助・留守番など
- ◎家事手伝い、留守番、子守、介護手伝い
- ◎施設・物品管理
- ◎駐車場諸施設、跡地管理や商品管理・当直
- ◎屋内の軽作業
- ◎屋外の軽作業
- ◎外交・折衝・集配事務

このほかにも、さまざまな仕事を受け付けています。お気軽にご相談ください。



初めて自分たちの手で企画運営し、成人式に望んだ新成人

成人式 869人が晴れて大人の仲間入り 新成人が自主的に式典を運営

成人の日の一月十日、成人式が市民文化会館で開かれ、八百六十九人（男性三百九十四人、女性四百七十五人）が大人の仲間入りをしました。今年の式典は新成人が企画・運営を担当。昨年十月に

長が「成人の日の意義を深く考え、自らを高め、誇りと責任を持ってこれからの人生を歩んでください」とはなむけの言葉を贈りました。

これに続いて新成人代表の二人が決意を發表。権藤彰さん（藤木町）は「子どものころ、テレビ番組のヒーローに憧れました。現実には厳しいが、弱気になったときも自分の中にくじけない」「正義の

味方」がいる限り、がんばっていきると信じています。塚本絵美さん（田代本町）は「二人前の人間として、意識を持って行動し、今まで育ててくれた社会や人々の役に立ちたい」と話しました。

スーツ姿や振袖姿の新成人は、記念撮影や話に夢中になるなど、久しぶりの再会を喜び合っていました。

鳥栖西中生徒が朝日山登山 新千年紀の初日の出を祝う

一月一日の早朝、鳥栖西中学校の生徒や父母ら合わせて約五十人が参加して「元旦朝日山登山」がありました。三年前に発足した同校PT

午前六時半、西中に集合するとPTAの赤司幸男会長や松枝静生校長らが「千年に一度の日に、みなさんとうこうした機会を持つことは記念すべきことです。新たな決意で今年一年がんばりましょう」などとあいさつ。参加者は早速、懐中電灯を手に原古賀町の登り口から約二十分かけて

登りました。

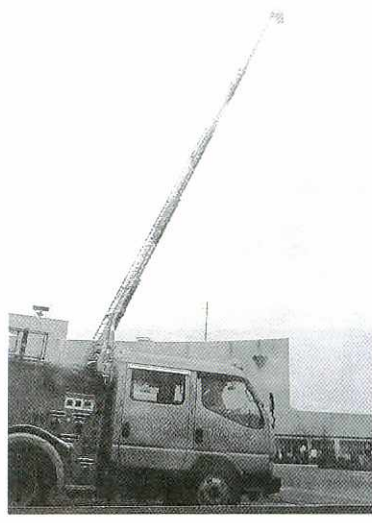
山頂には日の出を待つ二百人近い市民が詰めかけ、午前七時三十一分、高良山方面から太陽が昇り始めると拍手をして新年を祝いました。

学校にもどった一行は、豚汁やおにぎりで体を温めた後、体育館で「〇×クイズ」や「ビンゴゲーム」などをし



2000年の初日の出を祝った鳥栖西中の生徒たち

消防団出初め式 40mはしご車、五色放水に市民の歓声



40mの高さから放水を披露する消防署のはしご車

消防出初め式が一月九日、五分団二十二部約三百三十人の消防団員が参加して、市役所前広場で行われました。市中行進では鳥栖駅前を午前九時に出発し、市役所まで

の約二kmを整然と行進。市役所前広場では、団旗を先頭に各分団ごとに行進を行い、市田市長の閲団を受けました。

団員や消防ポンプ自動車二十二台などの点検を行った後、鳥栖・三養基地区消防事務組合のはしご車が、四十mの高さから放水訓練を披露。消防ポンプ自動車などによる五色放水も行われ、会場に訪れた市民は、空中高く伸びたはしご車や色鮮やかな放水に歓声を上げていました。

式典で、牟田市長は「昨年起きた火災では、消防団や市

民の協力で最小限に食い止めた。これからも市民の負託に応えるよう頑張ってください」とあいさつ。松隈義彰・消防団長は「市内の火災は減少傾向にある。市民の生命と財産を守るため、日々訓練をして市民の期待に沿うよう、なお一層の努力をしてほしい」と訓示しました。

清掃、植樹、やまめ放流の「筑紫会」 県環境づくり功労者表彰

牛原地区のボランティア団体「筑紫会」はこのほど、県快適環境づくり功労者表彰を受けました。県と県内四十

九市町村などで組織する県快適環境づくり推進協議会が、快適な環境づくりに功績の大きい個人と団体を表彰するもので、今年度は三個人と四団体が受

賞しました。

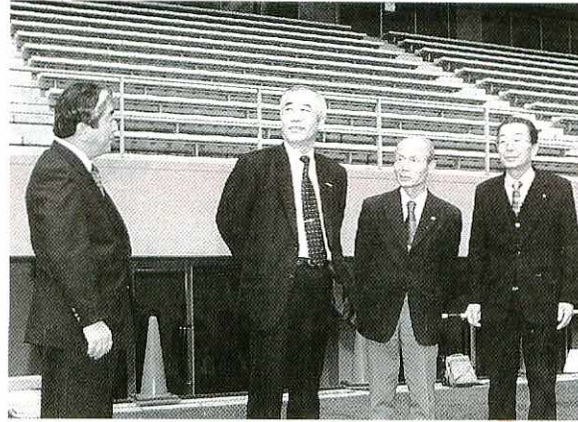
筑紫会は平成五年五月に牛原町の有志十九人で結成。会員は三十代から六十代まで、職業も会社員、公務員、自由業などさまざまです。結成のきっかけは、四阿屋周辺に散乱した空き缶やごみ。大切な観光地の環境をだいなしにしないようにと、ボランティアで清掃を始めまし



表彰状を手に「これからも故郷の美しい自然を守りたい」と語る才田良美・筑紫会会長

た。活動の範囲は広がり、町内の清掃を中心に、四阿屋駐車場や筑紫神社などへの植樹、安良川にやまめの放流を

行うなど、同地区一帯の環境美化に貢献しています。才田良美会長は「二か月に一度、定期的に集まって活動しています。今では活動に協力してくれる人もあつて、ごみも減ってきました。これからも故郷の美しい風景や清流を守るために、いろいろと取り組んでいきたいですね」と話します。



鳥栖スタジアムで牟田市長らから説明を受けるサッカーW杯日本組織委員会の牛島洋・事務総長代理(左から2人目)

2002年 サッカーW杯

鳥栖スタジアムに「太鼓判」 日本組織委が現地を視察

二〇〇二年サッカーワールドカップ(W杯)日本組織委員会の牛島洋事務総長代理が一月十四日、公認キャンプ地を目指している本市を訪れ、鳥栖スタジアムなどを視察しました。

昨年九月、同委員会に提出

した申請書の内容が、基準を満たしているかどうかを調査するもので、スタジアムのほかに陸上競技場や宿泊施設として予定しているホテルビアントスやとりごえ荘などを見て回りました。

市長らがスタンドや監督室、雨天練習場などを案内。グラウンドでは、職員から芝の管理や照明などについての説明を受けました。

スタジアムで行われた記者会見で牛島氏は「鳥栖スタジアムはプレーヤーにとってプレーしやすく、観客も見やすい施設。キャンプ地として問題ない」と高く評価しました。

現在、公認キャンプ

早ければ年内に調査を終えて、公認キャンプ地のリストを作成。来年六月以降にワールドカップの出場国に送付する予定です。

新年野鳥観察会 朝日山 色鮮やかな冬鳥に見入る

野鳥の観察を通して自然に親しんでもらおうと一月二日、朝日山公園一帯で「自然・野鳥観察会」(日本野鳥の会佐賀支部主催)が開かれ、

市内外から約二十人が参加しました。ほかほか陽気に恵まれたこの日は、午前九時に朝日山入り口駐車場に集合。講師の馬

場順一さんの案内で、駐車場から同山頂、原古賀町浄水場付近を経て安良川堤防を巡る探鳥コースを、約三時間かけて一周しました。

登山道の途中で鳴き声が聞こえると、参加者は足を止めて双眼鏡やフィールドスコープをのぞき込み、「わあー、きれい」などと歓声をあげて

は、鳥の鮮やかな姿に見入っていました。

この日確認できたのは、ウグイスやメジロ、ジョウビタキ、キセキレイ、チョウゲンボウなど、合わせて二十四種。馬場さんによれば、朝日山周辺で見られる鳥の種類は、ここ数年三十種前後ですが、鳥の総数は年々減少していると

のことで。参加者の江島ノブ子さん(66歳、本通町)は、「五、六年前に見た『ウソ』の色や姿にひかれて以来、観察会には毎年参加しています。みんなと一緒に野鳥を観察するのは楽しいですね」と話します。



双眼鏡やフィールドスコープで野鳥を観察する参加者

バルーンフェスタ 写真コンテストで最優秀賞

谷口俊野さん(71歳、元町)

「シャッターチャンスと天候に恵まれ、運がよかったです。しかし言いようがありません。受賞の知らせを受けたときは信じられませんでした」

九回目になる「99佐賀インターナショナル・バルーンフェスタ」を題材にした写真コンテスト(九電イリス主催)で最優秀賞に輝きました。



同コンテストには県内外から二百二点、百十人が応募。受賞作「霧中のフライト」は、霧の立ちこめる嘉瀬川河川敷を飛び立っていくバルーンを、小型カメラで流し撮りしたものです。

審査員からは、「霧を境にした上下のコントラストや霧の中に浮かぶバルーンの遠近感がすばらしい。無駄のない構図で、素直に写した真似のできない作品」と絶賛されました。

あんひと こんひと

90

写真のほかにも三味線や民謡、最近始めた絵手紙など多趣味。

撮影を始めて約四十年。主に花や人物などを写してきました。写真スタジオを経営する夫に手ほどきを受け、これまでに北九州の到津遊園や日

「やりたいことがいろいろあって、今はカメラを手にすることは少なくなりました。でも、写真の魅力は尽きません。機会があれば、家族の情景などをほのほのとしたタッチで撮りたいですね」

農業

新時代

105

「創作館で味噌づくり。おいしくて安心して食べられる味噌は、やはり手作り」

今泉町の農家高齢者創作館(鳥栖公民館)では、建設当初から農産物の加工に取り組んでいます。

今では二、五人のグループで味噌づくりの申し込みがあり、年間六、七十人の主婦た

ちが味噌づくりに励んでいます。毎年十一月から翌年四月にかけて作る味噌は「おいしい」と好評で、新たに挑戦する人も多いようです。

「一度手作りされた方は、ほとんど毎年来られますね。」



米麹づくりの風景

味噌づくりのポイントは、米と麹をまんべんなく混ぜ合わせることで、蒸し過ぎないことです」と、四年前から味噌

づくりの指導をしている田中克子さん(56歳)は話します。

味噌の原料は米または麦と大豆、塩、麹菌。まず、米三十kgを十七、二十時間水に浸して蒸した

後、麹菌を混ぜ合わせ、ビニール袋に入れて三十五日に保った製麹箱(発酵器)に入れ、翌日、切り返して再度保温。種付けしてから約四十五時間で米麹の完成です。

市役所 ままぽ

◎経済部農林課農政係

三橋 秀成



農政係では米の生産調整、農業振興地域の管理、将来の農業を担う農家の育成など、農業の維持発展のために幅広い事業を担当しています。このほか、河内ダムのとりこえ荘、やまびこ山荘、ふれあい農園の管理なども行っています。天然温泉に入ってゆっくり休めますので、ぜひ一度ご利用ください。

天^{てん}真^{しん}

⑨

「初夢」

昨年暮、ある食事の席でミディアムが、「と話していたのでステイキのことかと思つたら、今年のことだった。ミレニアムではないかと言つたら、そうだミディアムだ、と彼はまた答えた。正しい発音はどうか、どんな意味かと考えていたら、新春早々風邪をひいてしまった。

今年、ミレニアム(千年紀)を迎えた。二千年の歴史の中

で、人類は前半の千年はまさに自然と共生し、後半は人間の英知「科学」による自然への挑戦を続けて、今日の社会を形成してきた。

これからの千年はどうだろうか。技術の進歩により宇宙のナゾは明かされ、遺伝子の解明による新しい生物の誕生などによって、全く異質の社会がつくられるかもしれない。地球では、海洋の基地建

設や資源開発が進み、新しい産業が創出されるであろう。宇宙のナゾを解き太陽系を中心とした宇宙社会ができれば、今までの地球上の思想や哲学、宗教、国家などの概念や理想もまた、一変すると思われる。これからの千年は、地球のものの見方や考え方が、宇宙全体を見据えた社会観になっていくのではなからうか。地球より素晴らしい星



5区往路の箱根駅伝選手
飛松選手を走った

「四区の走者が上位で来ることはわかっていましたが、いざ来てみると「ラスト」の

昨年、帝京大に入学。入学当初から箱根の山登りを目指してトラックやロード、クロスカントリ

のコースなどで、長距離やスピード練習を積んできました。

箱根駅伝の五区は急な上り下りが続く「山登り」。二位でタスキを受け、喜多秀樹監督の「前を追え」の指示どおりに、先頭に追いつくことだけを考えて走りました。

「箱根の山を上り切る十二kmから十五kmの間が一番苦しかった。上りで予想以上の力を使い、下りは足が動きませんでした」と振り返ります。

二〇・七kmを七十三分三十七秒で走り抜き、芦ノ湖畔に三位でゴール。区間六位の記録でタスキをつなぎ、帝京大の初のシード権獲得に貢献しました。

飛松選手の今後の目標は、全日本大学駅伝、出雲全日本大学選抜駅伝、箱根駅伝への出場。「来年の箱根では、五区の区間賞を狙いたい」と語ります。

Viva! ビバ スポーツ (102)

東京箱根大学駅伝

飛松選手^{往路5区}を力走

声をかけられないくらい緊張しました。

鳥栖市出身の飛松誠選手(19歳、八王子市)が、一月二日・三日の両日に十五チームが参加して開かれた第七十六回東京箱根間大学駅伝に出場。往路の五区を力走しました。

な上り下りが続く「山登り」。二位でタスキを受け、喜多秀樹監督の「前を追え」の指示どおりに、先頭に追いつくことだけを考えて走りました。

「箱根の山を上り切る十二kmから十五kmの間が一番苦しかった。上りで予想以上の力を使い、下りは足が動きませんでした」と振り返ります。

二〇・七kmを七十三分三十七秒で走り抜き、芦ノ湖畔に三位でゴール。区間六位の記録でタスキをつなぎ、帝京大の初のシード権獲得に貢献しました。

飛松選手の今後の目標は、全日本大学駅伝、出雲全日本大学選抜駅伝、箱根駅伝への出場。「来年の箱根では、五区の区間賞を狙いたい」と語ります。

会社で見つけた

さわやかさん (82)

鳥栖店は平成二十年十月、鳥栖商工団地にオープンしました。ベビー用品や玩具、ギフト、子供・婦人・紳士服の小売りをしています。

私は入社二年目で、ベビー肌着の販売を担当。笑顔と明るいあいさつ、丁寧な言葉づかいを心がけています。

趣味は映画観賞とドラマ



(株)赤ちゃん本舗鳥栖店勤務

中牟田 茜さん
(20歳、東春振村)

イブ。外国のSFやアクションものが好きで、ビデオもよく借りています。ドライブで行った二丈町の海の青さが印象に残っています。先日の成人式に初めて振り袖を着て家族に祝ってもらいましたが、「きれいね」と言われ、感激しました。

鳥栖は工場や店舗が多く、活気がありますね。

第13回とす弥生まつり

参加団体・個人を募集



.. 歩こう！自然と歴史のふるさと..をテーマに「第13回とす弥生まつり」が3月26日(日)午前10時から、田代公園一帯で開かれます。

市観光協会では、まつりに参加する個人と団体を募集しています。団体は市内の各種団体、サークル、商店、企業のみ。催し物は、ふれあいバ

ザール(テント村)、弥生ロードウォーキング大会、史跡めぐり、弥生土器焼き、弥生飯装コンテスト、鳥の鳴き声コンテスト、スケッチ大会。このほか各団体・サークルのPRや市民が参加できる楽しい自主企画など、何でも結構です。

参加希望者は、参加申込書を2月末日までに同協会事務局(☎83・8415 FAX 85・0036)へ提出してください。用紙は事務局と市商工課に用意しています。

税務

バイクなどの廃車・変更手続きは3月末日までに軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。3月末日までに所有者の死亡、転出、車両の譲渡など

があった人は異動手続き(廃車、名義変更など)をされないといと、前の所有者に課税されますので注意してください。

125cc以下のバイクや農耕用のコンバイン、トラクターなどをお持ちの方は税務課市民税係で、軽四輪自動車や125ccを超えるバイクは軽自動車協会または陸運局で廃車・変更の手続きをしてくだ

パパ撮っし(163)



松隈健吾さん京子さんの3女

優香ちゃん

(1歳1か月、高田町)

●ママからひと言
笑顔の似合う優しい女の子になってね

募集

さい。なお、3月は混雑が予想されますので、手続きは早めにお願いいたします。

詳しくは税務課市民税係(☎85・3588)へ。

市育英資金奨学生

市教育委員会では、来年度の市育英資金貸付金による奨学生を募集しています。

市内に居住し今春、高校に進学する中学生であれば、県立・私立高校を問わず応募できます。貸付金は月額1万円(予定)で無利子。

希望者は、2月24日までに

各学校の担任の先生へお申し込みください。

なお、この奨学金は香典返しなど市民の尊い寄付によって運営されています。

詳しくは同委員会総務課(☎85・3691)へ。

ヘルスメイト(食生活改善推進員)養成講座

保健センターでは、平成12年度ヘルスメイト(食生活改善推進員)養成講座の男性受講生を募集します。講座修了後、希望者はヘルスメイトとして活動できます。応募お待ちしています。

とき 5月から1年間(17回受講)

ところ 保健センター
内容 健康についての学習、調理実習
定員 10人程度
受講料 無料。ただし、テキスト代が必要です

申し込み 同センター(☎85・3650)へ

県立高校定時制・通信制課程生徒

鳥栖高や鳥栖工業高などの定時制と佐賀北高通信制では、平成12年度入学生を募集します。詳しくは各高等学校へ。

■定時制(第1次募集)

地球にやさしい
ごみの減量・リサイクルにご協力を

- ◎ごみを減らす基本は分別です。再利用できるものは、きちんと分けましょう。
- ◎新聞紙や空き缶、ビールびんなどの資源物は、集団回収や市役所で毎月第2土曜日に行う回収に出してください。
- ◎空き缶やガラスびんは、再利用しやすくするために、中を軽く水洗いしてください。

生活環境課(☎85 3560)

願書受付 2月22日(火)・23日(水)、午前9時~午後2時
試験 3月8日(水)・9日(木)、5科目と面接

■佐賀北高通信制
願書受付 2月22日(火)から3月22日(水)まで

応募資格 中学校卒業(見込み)者または同等以上の学力を有する者

インディアアカ教室

教育委員会では、一般市民を対象にインディアアカ教室を開きます。インディアアカは、羽根のついたボールを素手で打ち合い得点を競うニュースポーツです。参加無料。

とき 2月1日から29日までの毎週火曜日(計5回)、午後7時、
ところ 市民体育館
講師 市インディアアカ

国と県のモニター

国と県では、アンケートへの回答や、国または県に対する意見・要望の提出などをしていただく各種モニターを募集しています。

モニターの種類と募集人数は次のとおりです。申し込みは2月10日までに(くらしのモニターは2月末日まで)生活環境課市民相談係(☎85・3576)へ。

なお、各モニターの業務内容など詳しくは関係へ。
■物価モニター(経済企画庁) : 2人

■政策モニター(通商産業省)

…1人

■くらしのモニター(佐賀県) …3人

手話講座受講生

教育委員会では手話講座受講生を募集します。受講無料。とき 3月4日から25日まで、計4回、いずれも土曜日午後1時半～3時半
ところ ①基里公民館②旭公民館

対象 子どもから大人まで
定員 各会場40人
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、

第9回スポレクとす

11種目の参加者を募集

市では、3月12日に開催する第9回鳥栖市スポーツレクリエーション祭の参加者を募集します。

種目	会場
グラウンド・ゴルフ	陸上競技場
ゲートボール	市民公園内ゲートボール場
ソフトバレーボール	市民体育館
ラージボール卓球	勤労者総合福祉センター
ターゲット・バードゴルフ	陸上競技場東側駐車場
バウンドテニス	田代小体育館
ボウリング	テクモボウル
インディアカ	市民体育館
ペタンク	鳥栖北小グラウンド
バドミントン	鳥栖北小体育館
ドッジボール	多目的ホール

希望会場名を明記のうえ、2月26日までに同委員会社会教育課生涯学習係「手話教室」(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地 ☎85・3694)へ。

ご存じですか

相続登記の無料相談

佐賀県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、相続登記に関する相談を無料で行います。詳しくは同司法書士会

種目と会場は左の表のとおりです。詳しくは教育委員会社会体育課(☎85・3522)へ。

(☎0952・29・0626)へ。

とき 2月1日から同29日まで(土・日・祝日を除く)午前9時～午後3時
ところ 県内の各司法書士事務所

交通災害共済

申し込み受付中

交通災害共済は、わずかな掛金(500円)で傷害の程度により最高100万円までの見舞金をお支払いします。4月からの乗年度分を現在受け付けています。各町区の嘱託員を通じて配布している申込書または市生活環境課で早めに申し込んでください。詳しくは同課公害交通係(☎85・3577)へ。

郷土誌「栖」35号発売中



郷土誌「栖」35号が鳥栖郷土研究会から発行されました。今号の特集は「古代テクノポリス・鳥栖」。早いもので安永田遺跡から銅鐸型が発掘されてから20年が経ちました。その後の北

部丘陵新都市開発などの発掘調査でも貴重な出土物が相次いで発見されています。特集では、その調査成果と意義について数多くの写真などを交えて解説しています。B5判88ページ、1000円、市内各書店で販売しています。

ハイテク犯罪捜査官・財務捜査官採用試験

佐賀県警本部では、警察官採用試験を行います。職 種 ハイテク犯罪捜査官・財務捜査官
採用人員 各1人
受験資格 昭和36年4月2日から同51年4月1日までの生まれで、専門的資格や経験を有する人

刑務所作業製品即売

籠刑務所では、全国の刑務所で作った製品の即売をしています。詳しくは同所処遇部企画部門(☎83・9196)へ。とき 土・日・祝日を除く毎日、午前8時半～午後5時

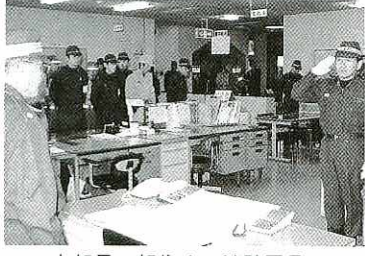
催し

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

肥前方面の戦国城下町探訪
とき 2月6日(日) 午前8時20分市役所集合
行き先 平戸城跡(平戸市)・梶谷城跡(松浦市)
参加料 4500円(交通・食事・見学料を含む)

鳥栖・三養基地区消防事務組合 大地震に備え、抜き打ち訓練

鳥栖・三養基地区消防事務組合は1月15日早朝、大規模地震を想定した職員の参集・出動訓練を行いました。阪神淡路大震災の教訓を生



本部長に報告する消防署員

か、大規模地震発生時の初動体制の確立を図るもので、今年で4回目。訓練は当直者を除く職員87人が対象で、管内を中心に震度6の地震が発生、各地で災害が起り国道など主要道路で自動車不能使用など主要道路で自動車不能使用できないとの想定。午前7時過ぎ、指令室から招集がかけられると、職員は徒歩、自転車、バイクで各署に駆けつけました。30分程度約6割、60分程度約9割が集まり、いずれも昨年の訓練を上回りました。

家庭の日

- ◎会話をふやし家族のきずなを深めよう
- ◎家庭で守るべききまりやルールをつくろう
- ◎身の回りの小さなことから環境を大切にすることを育てよう

鳥栖市青少年育成市民会議

人権擁護委員の交代

1月1日付けで人権擁護委員の佐藤勇夫さん(神辺町)が退任されました。後任として、篠原春樹さん(加藤田町 ☎83・4045)が活動されます。

指名願の追加受付 2月1日から29日まで

工事・測量・設計等業務、清掃業務、警備業務の指名願（入札参加資格審査申請書）を2月1日から同29日まで建設課で受け付けます。指名願の有効期間は1年間。昨年2月の提出者は追加提出の必要はありません。提出書類は次のとおりです。

詳しくは建設課庶務係（☎85・3600）へ。

下水清掃業者の家庭訪問にご注意！

最近、下水道などの排水管や汚水桝などの清掃を行う業者が家庭訪問しているとの問い合わせが、下水道課に寄せられています。この業者は、

子ども劇場例会 劇団うりんこ公演

2月17日（木）午後6時半開演、サンメッセ鳥栖大ホール。劇団うりんこの「うちへ帰れなくなったパパ」。会員制で入会金200円、月会費1,000円。当日は会員以外も観賞できます。詳しくは鳥栖子ども劇場（☎83-7415）へ。

伊能忠敬道中地図

コンテスト作品を募集

日本全国を歩く「伊能ウオーク」のコース沿いの楽しい地図、絵地図を募集します。沿線市町村の名物や行事、自然などを手書きまたはパソコンなどで描き、最大A2サイズ。詳しくは「ふるさと発見伊能忠敬道中地図コンテスト事務局（☎03-3485-6615）へ。

職業訓練受講生募集

佐賀職業能力開発促進センターでは、4月期の受講生を募集中。テクニカルオペレーション、金属加工、電気設備、住宅サービス、ビジネスワークの各科、訓練は4月4日から6か月間。申し込み期限3月9日。詳しくは同センター（☎0952-24-4231）へ。

第46回鳥栖市民大学

2月19日（土）午後1時半、市立図書館。日本人で初めてガーナ（アフリカ）の酋長に就任した竹井清氏が「国際化社会での地域の活性化と青少年の教育」と題して講演します。入場無料。詳しくは鳥栖市民大学（本通町・鳥栖新聞内 ☎83-7470）へ

大学通信教育合同説明会

2月26日（土）・27日（日）、エルガーラホール（福岡市天神）。私立大学通信教育協会では、春期入学希望者を対象に17大学の講義内容や学習方法、受講手続きなどについての説明会を開催。詳しくは同協会（☎03-3818-3870）へ。

【工事】建設省統一様式に次の書類を添え、A4判の青色ファイルにとして提出してください。①工事経歴書②建設業許可証明書③経営事項審査結果通知書④技術者名簿⑤委任状⑥印鑑証明書⑦使用印鑑⑧国税（法人税・消費税及び地方消費税）の納税証明書⑨市税及び国民健康保険税の完納証明書

【測量・設計等】建設省統一様式に次の書類を添え、A4判の青色ファイルにとして提出してください。①登録証明書②現況報告書の写し③登記簿謄本写しまたは身元証明書④委任状⑤印鑑証明書⑥使用印鑑⑦国税（法人税・消費税及び地方消費税）の納税証明書⑧市税及び国民健康保険税の完納証明書⑨「清掃・警備」建設課備え付

【測量・設計等】建設省統一様式に次の書類を添え、A4判の青色ファイルにとして提出してください。①国税（法人税・消費税及び地方消費税）の納税証明書②市税及び国民健康保険税の完納証明書③決算書④委任状※警備業務は、このほか追加書類が必要です。

ロードレース大会結果

1月16日、市陸上競技場を発着点に行われた祝成人・高校生10キロロードレース大会の結果は次のとおりです。
■第38回鳥栖市祝成人ロードレース（参加847人、1位以外市内入賞者のみ）
【一般10キロ】①秋吉弘章（三井郡北野町、31分21秒）
⑤佐々木彰（幡崎町）【市内一般】①佐々木彰（幡崎町、32分52秒）②森良輝（鎗田町）

③古澤貴裕（下野町）④山津茂樹（加藤田町）⑤井本末治（同）⑥佐藤敏秋（神辺町）
【高齢者5キロ】①広重敏雄（三潆走ろう会、19分45秒）
【壮年5キロ】①吉末正幸（佐世保市、18分13秒）【一般女子5キロ】①杉尾絹江（福岡市、18分22秒）【中高生女子5キロ】①蛭原奈津恵（宮崎日大高、17分23秒）【中学生5キロ】①名波谷一朗（城中、16分11秒）
■第12回高校生鳥栖10キロロードレース（参加372人）
【男子】①吉橋慧（大牟田高、30分9秒）②永富和真（鳥栖工業高）③古賀孝志（九州国際大付属高）④佐藤洋一（鎮西高）⑤久保田我路（九州学院高）⑥村上孝一（大牟田高）
【女子】①桐原三和（熊本国府高、35分23秒）②伊東美絵（同）③持田あゆみ（玄洋高）④姉川昌代（浮羽高）⑤鶴田美香（同）⑥半田美香（同）

高齢者就職情報
 高齢者就職相談室（市民課横）では、月曜日から金曜日まで高齢者への職業紹介や雇用相談を行っており、現在、企業から次のような求人申し込みがあります。
 仕事の内容や勤務条件など詳しくは同相談室（☎85・3556）へ。
 ◎交通誘導警備員（千代田町）：18〜70歳、15万〜21万2千500円
 ◎洗濯仕上（藤木町）：25〜60歳、時給650〜750円
 ◎現場作業員（中原町）：18〜65歳、11万4千〜21万円
 ◎警備員（萱方町）：18〜62歳、15万6千〜17万4千200円
 ◎准看護婦（本通町）：20〜65歳、時給千円
 ◎清掃員（江島町）：20〜60歳、時給600〜700円

ガッツ Guts サガン鳥栖

高祖新監督が就任



三年間サガン鳥栖を率いた楚輪博監督の後任として、高祖和弘氏の就任が決まり、このほどスタジアムで記者会見が開かれました。

会見では中村社長が「楚輪監督の後を引き継ぎ、今日からサガン鳥栖の監督としてがんばってほしい。みなさんのご支援を仰ぎながら素晴らしいチームに育て上げたい」とあいさつ。

高祖新監督は「私の原点は佐賀県にあります。生まれ育った地域への恩返しのため、チームをより良く、より大きくしたい。全知・全能・全霊をかたむけてがんばります」と決意を述べました。

高祖さんは佐賀郡川副町出身の四十歳。川副中学から佐賀東高、天理大を経て、ガンバ大阪の前身の松下電器サッカー部でプレーしました。現役時代はゴールキーパーとして活躍、平成三年には天皇杯サッカー選手権で優勝。現役引退後はガンバ大阪でコーチを務めました。

「監督を引き受けたのは、佐賀出身であり、サガン鳥栖の経営理念である『人づくり、まちづくり、夢づくり』

の三つの柱に対して少しでも役に立ちたかったからです」。研修先のブラジルから佐賀に帰省した昨年十二月、中村社長らが監督就任を要請しました。

「日本にいなかつたので、サガン鳥栖の選手のプレーを見ていません。どんなサッカーを取り入れるのか、現段階では白紙の状態。選手全員を同じスタートラインで見られます。選手の特徴などを見て、これから戦術を考えたい」と話します。

チームの来季の目標は、Aクラス入りと明言。クリエイティブでフレキシブル、ポジシヨンチェンジをやったり、サイドバックがどんどん上がるようなダイナミックなサッカーを目指しています。

サポーターにひと言の問いかけには「天皇杯の鹿島アントラーズ戦を見て、鳥栖のサポーターは応援にまともがあつて、本当にすばらしいと思ひました。現場は一生懸命がんばるので、サポーターでスタンドが埋まるように、心から温かい応援をお願いします」。

中世山城と筑紫氏

Vol.92 筑紫氏の城と領地 その二十一

前回まで、筑紫氏の城を中心に紹介しました。今回から領地について見ていきます。

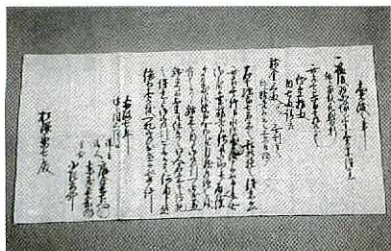
すでに見てきましたように、筑紫氏の勢力は天正期後半、勝尾城主「広門」の代に最盛期をむかえます。その領域は、筑前国早良郡、那珂郡、三笠郡、夜須郡、筑後国三原郡、肥前国基肄郡、養父郡に及んでおり、北部九州においては、大友氏、龍造氏に次ぐ最も有力な勢力となつています。これらの地域では、筑紫氏を盟主とした領地支配が行われており、筑紫氏が関所を設け通行税を徴収したこと

や、寺社などに所領を安堵したことなどが知られています。

このうち筑紫氏の直接的な領地は、いくつかの所領安堵状（筑紫氏に与えられた領地の書付）によつて分かります。嘉吉元年（一四四一）、文明十一年（一四七九）、永正十二年（一五一五）、天文三年（一五三四）のものが残つています。嘉吉元年のものは、少弐教頼が筑紫下野入道に所領を安堵したもので、注目すべき所領として「筑前国三笠郡筑紫村地頭職・庄分、同国夜須東郷高田村内五町分」が書かれています。



筑紫氏発祥の地にある筑紫神社（筑紫野市）



商人の行商の売渡証文（中富記の間で取り交わされた営業権の売買のため、配置売渡証文（中富記念くすり博物館収蔵）

この証文は、安政七年（一八六〇）に得意先を売買したという証文です。実際には、販売の売り掛け帳簿と顧客リストを兼ね備えた性格の配置帳（配置簿、得意帳）

どもと呼ばれる）を売買しました。配置売渡の行商人は、お金に困つたり、跡継ぎがないなど何らかの理由により営業縮小や廃業する場合、営業権をこうした形で売買したり、質に入れたりしていました。だから、配置帳は売業行商人の財産ほほすべてだったのです。

この証文の内容を要約すると、「扇屋の次郎七という配置員の配置帳に記載されている筑後羽犬塚

（現在の福岡県筑後市）近くの売薬得意二百軒の営業権を扇屋甚右衛門から松隈要七へ代金十両で売り渡し、うち七両はすでに支払い済み、残り三両はこの売り渡された配置帳から未払いの顧客を回して集金した中から払う」ということになっていきます。

VOL.120 ● 売渡証文

消えゆく民具

【売薬用具編】

所得税・住民税の申告相談は

2月18日から3月15日まで

市税務課では、所得税と住民税の申告相談を2月18日(金)から3月15日(水)まで(土・日は除く)左下表の日程で行います。

なお、相談会場の該当地区は住所ではなく、加入している区(区に未加入の人は住所地)による地区割りです。

詳しくは税務課市民税係(☎85・3588)へ。

☆申告が必要な人

▽所得税Ⅱ①事業をしている人②不動産収入のある人③土地や建物を持った人④給与の年収が2千万円を超える人⑤給与のほかに農業や不動産などの所得が20万円を超える人

▽住民税Ⅱ①今年1月1日現在、市内に住所のある人で所得を有する人(ただし、所得税の申告をした人は住民税の申告の必要はありません。また、給与所得者で他に所得がなく、お勤めの事業所が給与支払報告書を提出済みの方は、申告の必要はありません)②国民健康保険に加入

している人は所得がなくても申告が必要です。

申告がない場合、国民健康保険税の軽減措置が受けられません。給付の面でも、高額療養費の自己負担の軽減措置や入院時の標準負担額の減額認定が受けられません。また、年金(障害年金受給者など)

や保育所(入園者の保育料など)の手続きに必要な所得証明書などを発行できません。

☆申告に必要な書類

①印鑑②前年の収入を証明するもの(営業や不動産などの前年中の収入、支払明細を記載した収支計算書や支払証明

書)③源泉徴収票④控除に関する資料(国民健康保険税、国民年金の支払証明書、生命保険や損害保険の控除証明書、障害者手帳、医療費の領収証など)

※預金口座からの振替納税をお願いいたします。現金を持ち歩く必要がなく、納税の手間も省けます。

※還付金のお受け取りは、預金口座振り込みをご利用ください。還付を受ける場合や振替納税をする場合は口座番号が必要です。

申告相談会場の日程 (受付時間=午前9時~11時・午後1時~3時)

会場	期 日	該当地区(加入している区)
鳥栖税務署 (☎2185)	2月16日(水)~3月15日(水) (土、日は除く)	市内全地区
鳥栖公民館 (☎1686)	2月18日(金)・21日(月)	轟木町・藤木町・今泉町・真木町・高田町・安楽寺町・南部団地
	2月22日(火)	蔵上町・養父町・牛原町・山浦町・山都町・桜ヶ丘町
	23日(水)	原古賀町・原古賀町住宅・平田町・立石町・一本杉住宅
麓公民館 (☎2080)	24日(木)	麓全地区
	2月25日(金)	田代昌町・田代新町・田代上町・田代外町・田代大官町・田代本町・田代外町住宅
	2月28日(月)	永吉町・柚比町・今町・加藤田町・神辺町・萱方町・古賀町・河内町
田代公民館 (☎2704)	2月29日(火)	田代全地区
	3月1日(水)・2日(木)・3日(金)	旭地区
旭公民館 (☎2603)	3月6日(月)・7日(火)・8日(水)	基里地区
基里公民館 (☎3324)	3月9日(木)~15日(水) (土、日は除く)	鳥栖北地区・元町・秋葉町・東町・本通町・京町・事業団宿舎・柳団地・古賀団地・浅井町・虹が丘町
市役所1階 第2会議室 (☎3588)		

※この日程で不都合な場合は、市役所(税務課窓口)でも申告を受け付けますが、混雑が予想されますので市役所へは3月9日(木)から15日(水)までの間においでください。

なお、申告相談会場が上記公民館に該当している地区の方は、同日市役所での受け付けは行いませんので、ご注意ください。



市の木もちのき(クロガネモチ)

市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ

人 口	平成12年1月1日現在 ()内は前月比		
総 数	男	女	世帯数
59,408(+89)	28,635(+46)	30,773(+43)	20,258(+22)

2月の納税

固定資産税(4期分) 納期限●2月29日
国民健康保険税(9期分)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください